日和佐八幡神社秋まつり

漁師町の名残を残す勇壮な秋祭り。威勢のいい太鼓の音が町中に響き渡ります。8台のチョーサ（太鼓屋台）が勇壮に大浜海岸へ練る、県内随一の秋祭りです。

日和佐うみがめまつり

アカウミガメが産卵上陸する大浜海岸でのうみがめ感謝祭やイベント会場でのうみがめフェスティバル、日和佐川河川敷では納涼花火大会などイベント満載です！町のシンボルであるうみがめに感謝するお祭りです。

由岐伊勢エビまつり

毎年10月第4日曜日に、大漁祈願と町おこしをかねて開催されています。
即売会は市価より安く提供されるため行列ができる好評ぶりです。

由岐の連続秋まつり

由岐各地域で行われる祭りは、いずれも地域色が豊かで見ごたえ十分ですが、特に毎年注目を集めるのが、海に入る神輿。
その珍しさに県内外から観光客はもちろん、カメラマンも大勢つめかけます。

西由岐八幡神社（西由岐地区）

西の地岡崎神社（西の地区）

木岐八幡神社（木岐地区）

阿部宮内神社（阿部地区）

伝統が息づく町。

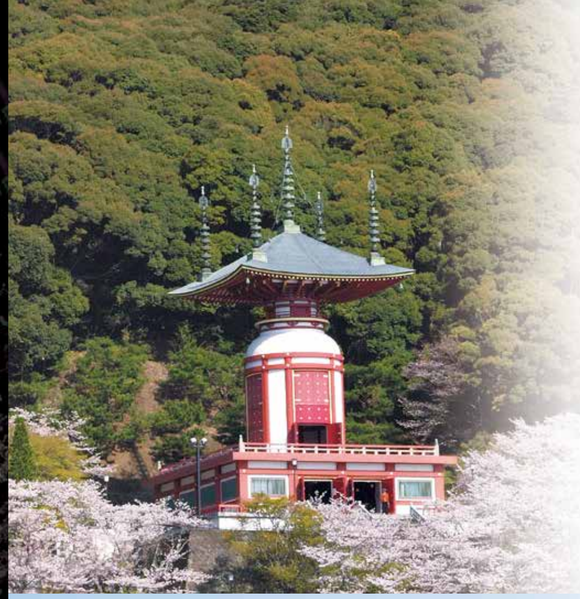
暮らしの中で育まれ、受け継がれてきた伝統の祭り。
時代の移り変わりの中で、新たに生まれた祭り。
自然と生きる人々の想いと技が、美波の歳時記を彩ります。

赤松神社奉納吹筒花火

赤松神社で行われる「赤松吹筒煙火」の奉納。花火は一本ずつ丹精込めて手作りで製作されたもので、吹き筒から吹き出す火の粉の鮮やかな美しさを競います。
花火が点火された後、地元青年団の若者たちが、約10mにまで吹き上がる炎の下を火の粉をかぶりながら走り回り、来年の豊作や家内安全を祈願します。

芸題踊り

美波町無形民俗文化財に指定されている、山河内彦之進音頭と芸題踊り。今から180年程前、先祖の霊を慰める盆踊りとして始められました。戦後、一時は踊られることがなくなっていましたが、芸題踊り保存会では、町の伝統を継承していくため、この踊りを復活し、毎年8月14日JR山河内駅近くの打越寺境内での踊りを中心に活動しています。



癒しの空間 見つけにおいで。

青い空を見上げていると、自然に気持ちが晴れてくる。
透き通る海を眺めていると、気持ちが穏やかになってくる。
心にそっと、美しい波が寄せてくる町、徳島県美波町。
どこか懐かしい風景が、あなたの訪れを待っています。

Minami Town

美波町

大浜海岸

アカウミガメの産卵地として広く知られています。
南国詩情あふれる景勝地としても有名で、日本の渚百選、四国のみずべ八十八カ所にも選ばれています。

室戸阿南海岸国定公園
徳島県美波町

豊かな海の幸

美波町の自慢の食材は、なんと言っても新鮮な魚介類。豊富な海草を食べて育ったアワビやサザエは肉厚で甘く、風味豊かでやわらかいのが特徴です。

特産品およびお土産は、道の駅日和佐、ぽっぽ物産館などで販売しています。
●海産物干物（アオリイカ、ウツボ、タチウオ、ひじき、わかめ、てんぐさ、アラメ）など
●焼肉のたれ　●珍味かまぼこ
●うに瓶詰め　●撓豚
●漬け缶詰　●ゆず酢
●乙姫米、味噌、もろみ
●日和佐青のり　●かんぼこ
●海亀のお菓子　など

取れたての新鮮な食材を生かした料理は、町内の旅館や民宿で味わうことができます。新鮮食材をふんだんに使った料理をぜひ、お召し上がりください。
※料理の内容は、宿泊施設にご確認ください。

美波町には良い釣り場がたくさんあり、チヌ・グレ・メバル・ブリ・イシダイなど、四季折々の磯釣りが楽しめます。

釣こよみ

	春	夏	秋	冬
グレ				
チヌ				
マダイ				
イサキ				
ハマチ				
キス・小アジ				
イシダイ				
タチウオ				
アオリイカ				

美波町の宿泊案内

平成26年2月現在

	宿名	区分	所在地	定員	電話番号
日和佐地区	❶ 国民の宿 うみがめ荘	旅館	大浜海岸	136	0884-77-1166
	❷ ホテル 白い燈台	ホテル	大浜海岸	119	0884-77-1170
	❸ ビジネスホテル ケアンズ	ホテル	日和佐駅前	12	0884-77-1211
	❹ ふなつき	旅館	桜町	20	0884-77-0168
	❺ 旅館 きよ美	旅館	桜町	15	0884-77-0550
	❻ 平しげ旅館	旅館	桜町	20	0884-77-0072
	❼ 旅館 むらかみ	旅館	井才天	10	0884-77-0083
	❽ 民宿 弘陽荘	民宿	奥河町	50	0884-77-1006
	❾ えびすロッジ	民宿	恵比須浜	20	0884-77-0436
	❿ 海辺の農家民宿 クニ舛田	農家民宿	恵比須浜	10	0884-77-2173
	⓫ ちいさな宿 あるがままん	民宿	竜宮公園手前	8	0884-77-3481
	⓬ 南阿波サンライン モビレージ	和風コテージ	山河内明丸	50	0884-77-0709
由岐地区	❶ グリーンハウス 樹園	民宿	田井ノ浜	40	0884-78-1695
	❷ 明山荘	民宿	田井ノ浜	40	0884-78-1717
	❸ 民宿 ゆき荘	民宿	西由岐	30	0884-78-0513
	❹ 橋本屋旅館	旅館	西由岐	40	0884-78-0033
	❺ イザリCafe	自炊宿	伊座利	10	0884-78-1186
	❻ 海女の家	自炊宿	阿部	8	0884-78-1180（阿部漁協取次）
キャンプ場	❶ 恵比須浜キャンプ村	キャンプ場	恵比須浜	約320	0884-77-0559
	❷ 倶楽部イザリ～ノキャンプ場	キャンプ場	伊座利	約350	0884-78-2022
	❸ モビレージキャンプ場	キャンプ場	山河内明丸	約30	0884-77-0709

※裏面の観光案内図で宿泊施設の位置をご確認ください。

木岐漁港

徳島県の南東部にある美波町は、その名の通り、変化に富んだ海岸線で太平洋に臨む美しい波の町です。
南国の青空に映える風光明媚なリアス式海岸は、「室戸阿南海岸国定公園」の一部を成し、田井ノ浜など、白い砂、緑の島影が印象的な砂浜も多く見られます。あたたかな黒潮に育まれた土地柄は明るく、穏やか。
四国八十八ヶ所霊場第二十三番札所・薬王寺をはじめとする名所旧跡や、伝統の祭りも今に受け継がれており、豊かな自然、文化、歴史、そして楽しいイベントと、四季を通じて、多彩な魅力にあふれています。

美波町は、平成18年3月31日、「日和佐町」と「由岐町」が合併して誕生しました。

お問い合わせ
●美波町産業振興課（美波町役場）
〒779-2395 徳島県海部郡美波町奥河内字本村18-1
tel 0884-77-3617　fax 0884-77-1666
http://www.town.minami.tokushima.jp
●美波町由岐支所
〒779-2195 徳島県海部郡美波町西の地字西地50-1
tel 0884-78-1111　fax 0884-78-1050
●美波町観光協会（観光案内）　tel 0884-77-1875
●ひわさ駅観光案内所　tel 0884-77-0768
●観光ボランティアガイド会日和佐　tel 0884-77-0768
●うみがめマリンクルーズ（遊覧船）　tel 0884-77-1730
●道の駅日和佐　tel 0884-77-2121
●ぽっぽ物産館　tel 0884-78-2323

レンタサイクル
●美波町観光協会　tel 0884-77-1875（JR日和佐駅周辺）
営業時間／AM9:00～PM5:00
●ぽっぽ物産館　tel 0884-78-2323（JR由岐駅周辺）
営業時間／AM8:00～PM6:00

タクシー
●海南タクシー　tel 0884-77-1144
●由岐タクシー　tel 0884-78-0268

2014.03.

イベントガイド

行事については、変更になる場合がありますので、お問い合わせください。

薬王寺新春初詣
●1月1日～3日

四国88ヶ所霊場第23番札所・薬王寺は、弘法大師が42歳の厄除け祈願のために薬師如来像を安置した由来により、厄除け寺としても有名です。仁王門をくぐると、各段ごとに、薬師本願経を埋めてある33段の女厄坂、42段の男厄坂があり、参拝者は一段ごとに賽銭を供えて厄落としをするという独特の風習があります。

ひわさ冬まつり ●お正月

城山では点灯する「賀正」の提灯文字。大浜海岸では、迎春日和佐太鼓の初日の出雷舞（ライブ）・迎春汁のお接待などでお正月を迎えます。

薬王寺初会式 ●2月11日～12日

薬師如来を守護する十二神将。各神将は、それぞれが干支を司り、病める人はその人の干支の神将が救うと言われています。当日には大護摩を焚いて、薬王寺傘下30数人のお坊さんによる大般若経の転読が、古式豊かに行われます。

桜街道・夢マラソン ●4月上旬

桜が咲く頃開催される、華やかなスポーツイベント。ハーフマラソンコース、3kmコース、2kmコースがあり、市民ランナーから、子どもまで、たくさんの人達で賑わいます。参加者には体協特製うどんなども振舞われ、楽しい1日を満喫できます。

日和佐さくらまつり
●4月上旬　期間：3/25～4/10

桜の名所である薬王寺・日和佐城では、期間中、午後6時30分～午後10時までボンボリ500個が灯ります。

カレッタこどもの日特別イベント ●5月5日

ウミガメに関するクイズなど楽しいイベントが行われます。
★小学生以下カレッタ入館無料。

アカウミガメ産卵観察
●5月中旬～8月中旬

大浜海岸では、毎年5月中旬から8月中旬にかけて、アカウミガメが産卵のため上陸します。
＊5月20日から8月20日にかけて、ウミガメ保護のため海岸への立ち入りを規制しています。産卵は非常にデリケートな事柄ですので、ウミガメ保護監視員の指示に従って観察をお願いしています。

由岐産直市 ●6月～12月

ＪＲ由岐駅前で開催されている新鮮産直市です。鮑（アワビ）の市は6月中旬、伊勢海老（イセエビ）の市は9月下旬、鰤（ブリ）の市は12月下旬頃に開催しています。
詳しくは美波町商工会由岐支所まで
tel 0884-78-0919

日和佐うみがめまつり
●7月海の日の前々日

うみがめ感謝祭・うみがめフェスティバル・納涼花火大会など、うみがめに感謝するイベントが盛りだくさん。老若男女を問わず楽しめるお祭りです。

ひわさうみがめトライアスロン
●7月海の日の前日

遠くに室戸岬を望むサンラインを走り、清流日和佐川のほとりを駆け、泳ぐは紺碧の太平洋。人と自然が一体となるトライアスロンコースがここにあります。

芸題踊り ●8月14日

先祖の霊を慰める盆踊りとして始められた芸題踊り。ひょうし木、三味線、太鼓、はやし等で囃物を構成し、ヤグラを組んで周囲を踊り子が踊ります。地域に根付いた祭りらしく、親子で参加する踊り手など、和やかな雰囲気が魅力。ＪＲ山河内駅近くの打越寺境内で開催されます。

由岐の連続秋まつり
●9月中旬～下旬

９月中旬より由岐地区（西由岐・西の地・木岐・阿部）で催され、見る人を魅了します。

日和佐八幡神社秋まつり
●体育の日の前々日・前日

８台のチョーサ（太鼓屋台）が勇壮に大浜海岸へ練る、県内随一の秋祭り。
大浜海岸へ水しぶきをあげて飛び込む様は迫力満点見応えたっぷり。
ギャルみこしも登場します。

赤松吹筒花火
●体育の日の前夜

吹き上がる炎の下を青年団たちが「できたん、どしたん」の掛け声とともに、火の粉をかぶりながら走り回り、来年の豊作などを祈願するお祭りです。

由岐伊勢エビまつり
●10月第4日曜日

由岐漁港などに水揚げされた、新鮮な魚介類を格安で即売。その名のとおり、特に伊勢エビは大人気です。伊勢エビのみそ汁も先着500名様にサービスされます。絶対満足間違い無し！